

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 30年 3月 22日 事業所名 春日びより 保護者等数(児童数) 45 回収数21 割合 46%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	10		・実際のお子様がいる状態で活動をみたことがない。 ・活動日の人数によると思う。	・ご家族様向けに公開日を実施できるよう検討します。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	7		・日々、何人の子供に対して何人配置されているか理解できていない。	・送迎時や電話の際にご家族様に説明するほか、面談時に説明を行います。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	7		・車イスのお子様がつきやすいように配慮されていると思うので、車イスを使用していない子供も使いやすいと思う。	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	19	2		・色々な障害の方がいるため個々に適切な作成は難しいと思う。	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	21			・活動プログラムは多彩で工夫している。 ・毎月、活動表をみながら追加している。	・日々の生活に関わる事や卒後の自立を意識し、できることを増やしていけるよう活動を行っています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	6	7	・学校終了後の参加で短時間なため、平日は少々難しいかもしれない。	・休日利用の際に、交流がもてるよう検討していきます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされたか	19	2			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	4		・保護者側が伝えられていない部分も多々あると思う。	・個別面談時に情報共有を行い、送迎時や電話の際にも保護者と細かい情報共有ができるようにしていきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	2		・とても役立つヒントを頂き、実際の生活で使っている。	
保護者への説明等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	9	6	・トラブルの元になりやすいため、保護者会の必要性を感じない。	・希望されていない方が多いです。 ・年に一度行っているご家族様交流の機会があるが、もっと周知していけるように告知を行っています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか	19	2		・苦情があがってこない。 ・皆仲がいいようです。	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	2		・連絡帳にその日の様子が書いてあり、わかることも多い。	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	2		・丁寧に作成された物を見て、子供達の様子の写真はとてもいいと思う。	・ブログの更新しています。 ・3か月に1度活動記録を配布しています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	19	2			・2階事務所の鍵付き書庫にて保管しています。 ・職員不在時には機械警備にて管理をしています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか	16	5			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	5		・理解できていない。	・定期的な避難訓練の実施しています。 ・年に2回、避難訓練を行っているがご家族様にしっかり報告ができていないため、実施した事をお話しするほか、ブログでの報告ができるようにしていきます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	21			・かなり楽しみにしている。 ・仲良しの友達もできて、とても楽しみにしている。 ・毎回楽しみに通い、活動を体験して成長がみられるため嬉しい。	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	19	2			

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

## 事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成 30年 3月 22日

事業所名 春日びより

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	○		室内に段差がなくトイレも広くなっています。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		今後職員向けに定期的なミーティングを行っていきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		年に1度評価表を実施しています。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今後実施を検討していきます。
適切な支援の提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		練馬区内で実施している、また学校が主催している外部研修に定期的に参加をしています。	今後も研修に積極的に参加していき、より良い支援を行えるようにしていきます。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		面談時にご家族様と相談をさせて頂き計画に反映しています。	今後もご家庭と連携を密にとっていきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		全職員にて意見を出し合っており決めています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		なるべく同じ活動を行わないようなプログラム作りを心掛けています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		その日に決められた活動のほか、ご利用者様の個別支援計画や能力に応じてお手伝いとして自立訓練等を実施しています。	ご家族様の意見やご意向を聞きながら課題を設定していきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		必ず毎日反省会を行い、次の支援に生かしていくようにしている。反省会の記録を残したりメールにて共有しているため、不在の職員にもしっかりと情報が行き届くようにしている。反省会の情報をもとに次回支援へつなげています。	
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○		担当者会議前には必ず職員から情報の聞き取りを行い、適切な情報で担当者会議に参加します。	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		ご家族様や学校に協力を頂き、下校時刻に関して密に連絡を取らせて頂いています。	今後もご協力を頂きながら情報共有をさせていただきます。

関係機関や保護者との連携	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		現状、就学前の施設と情報共有が出来ていない。今後連携が取れるように努力していきます。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			全員に対して情報の共有が出来ていない。今後検討していきます。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		児童発達支援センターや発達支援センター等が講師を務めている練馬区主催の研修に参加しています。		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		今後交流が出来るか検討していきます。	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時の際や、電話連絡をする際に情報の共有をさせて頂いています。		
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			
	保護者への説明責任等	㊲	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約の際にご説明させて頂いています。	
		㊳	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		ご相談いただいたことに関して出来る限りお答えさせて頂いています。	職員の専門性を強化し、より良い回答が出来るように努力していきます。
㊴		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	ご利用者様から父母会についてご希望は現状でありません。		
㊵		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
㊶		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
㊷		個人情報に十分注意しているか	○				
㊸		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
㊹		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				
非常時等の対応		㊺	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	○		作成しておりマニュアルを使用し、定期的に職員ミーティングを行っています。	ご家族様に周知が出来ていないので、面談の際に周知させていただきます。
		㊻	非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年に2回、全ご利用者様が参加できるような日程にて避難訓練を実施しています。	
	㊼	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		外部研修、内部研修を実施しています。		
	㊽	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
	㊾	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	契約時にご家族様に聞き取りを行っている。また、アレルギーの物が入っているものは基本的に提供を行っていません。	今後検討を行っていきます。	
	㊿	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事業所内でも反省会時に重要な案件に貼ってはヒヤリハットを作成している。また事業所内での共有はもちろん、法人内の会議にて共有を行っています。		

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。